

ワークシート「家計管理」

年 組 名前

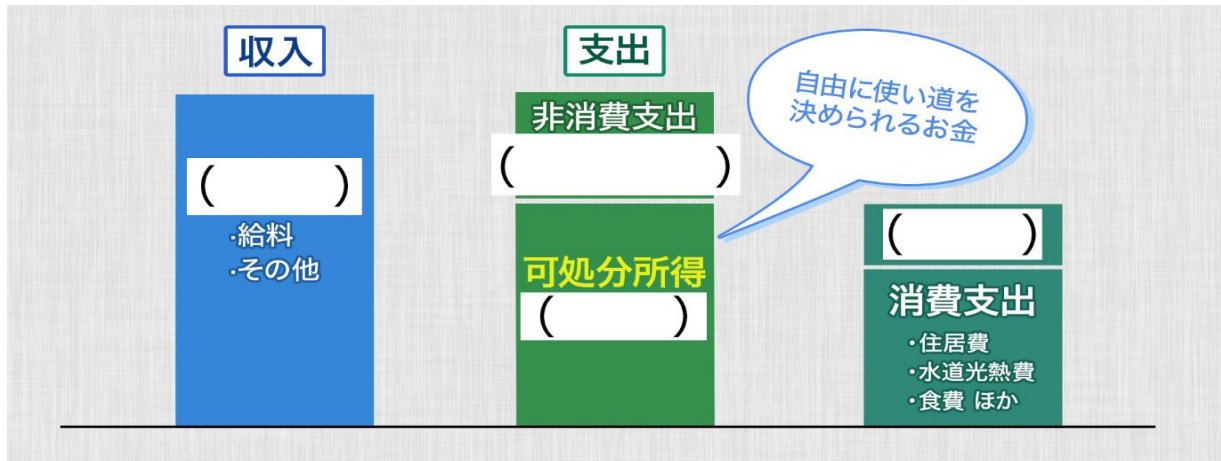
【1】私たちの消費生活

自分の経済生活を振り返ってみましょう。

1	お小遣い帳などで、収支を記録・管理している。	YES	NO
2	今、財布に入っている金額が分かる。	YES	NO
3	貯金をしている。	YES	NO
4	欲しい物がある時は、お金を貯めてから買う。	YES	NO
5	欲しい物を買う時は、事前に価格や条件を調べる。	YES	NO
6	本当に必要な物かどうか、よく考えてから買い物をする。	YES	NO
7	自分の携帯電話の月々の料金を知っている。	YES	NO
8	自分の学費や部活動に掛かる費用を知っている。	YES	NO

【2】収入と支出の構成

() に当てはまる語句を入れましょう。



【3】給与明細の見方

① 次の給与支給明細書の例を見て差引支給額(手取り額)を計算しましょう。

△△株式会社 給与支給明細書
20XX年〇月分

支給	基本給	扶養手当	住宅手当	通勤手当	資格手当	残業手当	支給額計		
	228,000	0	12,500	6ヶ月毎に支給	10,000	20,500		271,000	
控除	雇用保険料	健康保険料	厚生年金保険料	介護保険料	所得税	住民税	団体保険	組合費	控除額計
	820	11,580	24,190	0	5,560	13,850	3,000	2,000	61,000

会社側が支払う総額

差引支給額は _____ 円

給与からあらかじめ引かれる金額

② 給与明細の金額を、【2】の「収入と支出の構成」にあてはめた時の金額を計算しましょう。

実収入は?	非消費支出は?	可処分所得は?	2万円貯蓄した時の消費支出は?
円	円	円	円

【4】1ヶ月間の支出

自分のライフスタイルに合わせてお金を配分し、手取り額21万円で1ヶ月間のやりくりをしましょう。

○で囲んだ5つの費目は、下の価格目安を見てA～Cのランクを選び、金額を記入しましょう。

NO.	費目	内訳	ランク	支出額
①	住居費	賃貸住宅の家賃		円
2	水道光熱費	電気代、ガス代、水道代		15,000円
③	通信費	スマホ、インターネット通信料		円
④	食費	外食費含む		円
5	交通費	通勤費以外の交通費		5,000円
⑥	被服費	雑貨も含む		円
7	保健医療費	病院、薬など		5,000円
8	日用雑貨費	日用品、消耗品など		5,000円
⑨	教養娯楽費	趣味、遊興費、習いごとなど		円
10	奨学金の返済			20,000円
11	貯蓄			20,000円
12		←好きな費目を入れましょう!		円
合計				210,000円

No.1 住居費



Aランク…1LDK 80,000円
Bランク…1DK 70,000円
Cランク…1K 60,000円

No.3 通信費



Aランク…使い放題 8,000円
Bランク…普通プラン 5,000円
Cランク…格安プラン 2,000円

No.4 食費



Aランク…外食多め 50,000円
Bランク…半分自炊 40,000円
Cランク…ほぼ自炊 30,000円

No.6 被服費



Aランク…ブランド多め 10,000円
Bランク…普通 5,000円
Cランク…必要最低限 3,000円

No.9 教養娯楽費



Aランク…多め 20,000円
Bランク…普通 10,000円
Cランク…節約 5,000円

ランクを高くした費目は何?

どうして?

ランクを低くした費目は何?

どうして?

【5】リスクへの備え

アクシデント発生!

① 10年後、社会人になったあなたは、突然の事故に遭いました。入院費10万円を準備する方法として何が考えられますか。

② () に当てはまる語句を入れましょう。

発生しうるリスクを予想し、それに備えることを () と言います。() には、() と () があります。() は私的保障の一つです。

【6】家計管理のポイント

- 1) () のバランスを取る。
- 2) 実現したい () に向けて () を準備する。
- 3) 万が一の () に対する備えをする。

ワークシート「家計管理」

年 組 名前

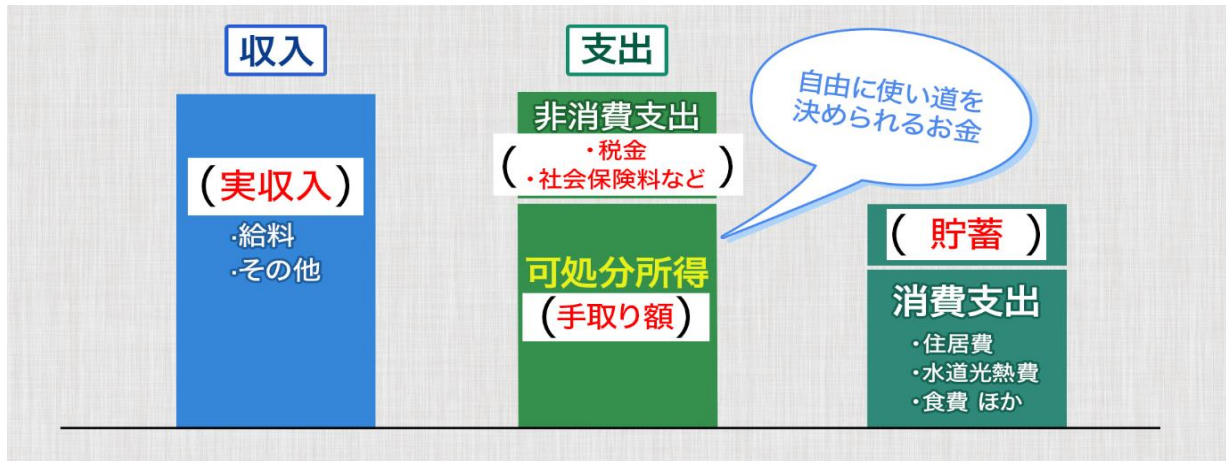
【1】私たちの消費生活

自分の経済生活を振り返ってみましょう。

1	お小遣い帳などで、収支を記録・管理している。	YES	NO
2	今、財布に入っている金額が分かる。	YES	NO
3	貯金をしている。	YES	NO
4	欲しい物がある時は、お金を貯めてから買う。	YES	NO
5	欲しい物を買う時は、事前に価格や条件を調べる。	YES	NO
6	本当に必要な物かどうか、よく考えてから買い物をする。	YES	NO
7	自分の携帯電話の月々の料金を知っている。	YES	NO
8	自分の学費や部活動に掛かる費用を知っている。	YES	NO

【2】収入と支出の構成

() に当てはまる語句を入れましょう。



【3】給与明細の見方

① 次の給与支給明細書の例を見て差引支給額(手取り額)を計算しましょう。

△△株式会社 給与支給明細書
20XX年〇月分

支給	基本給	扶養手当	住宅手当	通勤手当	資格手当	残業手当	支給額計		
		228,000	0	12,500	6ヶ月毎に支給 10,000	20,500			271,000
控除	雇用保険料	健康保険料	厚生年金保険料	介護保険料	所得税	住民税	団体保険	組合費	控除額計
	820	11,580	24,190	0	5,560	13,850	3,000	2,000	61,000

会社側が支払う総額: 271,000円
給与からあらかじめ引かれる金額: 61,000円
差引支給額は 210,000円

② 給与明細の金額を、【2】の「収入と支出の構成」にあてはめた時の金額を計算しましょう。

実収入は?	非消費支出は?	可処分所得は?	2万円貯蓄した時の消費支出は?
271,000 円	61,000 円	210,000 円	190,000 円

【4】1ヶ月間の支出

自分のライフスタイルに合わせてお金を配分し、手取り額21万円で1ヶ月間のやりくりをしましょう。

○で囲んだ5つの費目は、下の価格目安を見てA～Cのランクを選び、金額を記入しましょう。

NO.	費目	内訳	ランク	支出額
①	住居費	賃貸住宅の家賃	C	60,000円
2	水道光熱費	電気代、ガス代、水道代		15,000円
③	通信費	スマホ、インターネット通信料	C	2,000円
④	食費	外食費含む	B	40,000円
5	交通費	通勤費以外の交通費		5,000円
⑥	被服費	雑貨も含む	A	10,000円
7	保健医療費	病院、薬など		5,000円
8	日用雑貨費	日用品、消耗品など		5,000円
⑨	教養娯楽費	趣味、遊興費、習いごとなど	A	20,000円
10	奨学金の返済			20,000円
11	貯蓄			20,000円
12	ゲームソフト代	←好きな費目を入れましょう!		8,000円
合計				210,000円

No.1 住居費



Aランク…1LDK 80,000円
Bランク…1DK 70,000円
Cランク…1K 60,000円

No.3 通信費



Aランク…使い放題 8,000円
Bランク…普通プラン 5,000円
Cランク…格安プラン 2,000円

No.4 食費



Aランク…外食多め 50,000円
Bランク…半分自炊 40,000円
Cランク…ほぼ自炊 30,000円

No.6 被服費



Aランク…ブランド多め 10,000円
Bランク…普通 5,000円
Cランク…必要最低限 3,000円

No.9 教養娯楽費



Aランク…多め 20,000円
Bランク…普通 10,000円
Cランク…節約 5,000円

ランクを高くした費目は何?

被服費、教養娯楽費

どうして?

洋服と趣味にお金を掛けたいから。

ランクを低くした費目は何?

住居費、通信費

どうして?

毎月決まって出て行くお金を減らしたいから。

【5】リスクへの備え

アクシデント発生!

① 10年後、社会人になったあなたは、突然の事故に遭いました。入院費10万円を準備する方法として何が考えられますか。

・貯金から支払う。
・加入している保険の、保険金を請求する。

② () に当てはまる語句を入れましょう。

発生しうるリスクを予想し、それに備えることを (**リスク管理**) と言います。(**リスク管理**) には、(**公的保障**) と (**私的保障**) があります。(**貯蓄**) は私的保障の一つです。

【6】家計管理のポイント

- 1) (**支出と収入**) のバランスを取る。
- 2) 実現したい (**人生プラン**) に向けて (**資金**) を準備する。
- 3) 万が一の (**リスク**) に対する備えをする。